

協力して良い学校を

城南中学校で制服リサイクルバザー

新宮市

新宮市立城南中学校育友会（高塚高子会長）と生徒会（傳田未咲会長）は16日、同校で「リサイクルバザー」を共催した。大勢が来場し、格安

壇 会

太地町議会（山本真一郎議長、10人）は12日、一般質問を行った。漁野尚登議員、森岡茂夫議員が登壇して町政をただした。各議員の質問概要を紹介する。（泉 真子）

崎周辺の整備については、環境省に整備計画の図面を提出する運びと報告した。三軒町長は2年以内に整備すると答えた。

三軒町長は「環境研究

サンクチュアリに。水族館で取り扱いが難しくなったクジラを森浦湾で引き取る施設も兼ねる」と答弁した。漁野議員は「研究施設はサンクチュアリとは言えない」と反論し「呆変」としてなつ

で販売される制服や体操服などを買いたい求めた。育友会が主催していたバザーで、生徒会が加わるのは今回が初めて。生

徒たちの要望をかなえるため、生徒会費を賄いたいという生徒会の思いから決まった。生徒会と育友会の懇談会で話し合い



制服などを買いたい求める来場者ら＝16日、新宮市立城南中学校

をし、当日を迎えた。

制服など商品は生徒や卒業生らに呼び掛けて募った。ブレザーやスカート、体操服、ベストなど130点余りが集まった。それぞれ10～500円で販売され、バザーは盛況だった。

生徒会の傳田会長（3年）は「育友会と協力して開催できたことはありがたく、自分たちにもいい経験になりました。売り上げは生徒みんなのため、学校を良くするために使えば」。

育友会の高塚会長は「たくさんの方々協力に頂き開催できました。今後も育友会や生徒、学校で、より良い学校をつくってほしい」と話し、バザーへの協力に感謝していた。（孫人麻衣）